

フェリス女学院で共に音楽を学んだ 学生・卒業生・教員のための

山手の丘 メモリーコンサート

山手の丘で音楽を学んだフェリスの卒業生たちが、音楽を通して心を寄せあい、そして恩師に感謝を伝えるひとときを過ごしたいと思います。世代を超えた交流の場として、多くの在学生・卒業生のご参加をお待ちしています。

Ⅰ 恩師との思い出 ～ゆかりの卒業生によるお話と演奏～

[司会進行:小林周子[29回]]

* 村井範子先生を偲んで (音楽学/2020年12月17日ご逝去)

神戸愉樹美(vdg)[20回] & 小澤絵里子(vdg)[33回] / 川村優子[25回]

* 芳野靖夫先生を偲んで (バリトン/2021年3月22日ご逝去)

齊藤京子(sop)[34回] & 長谷川友子(pf)[34回] / 土屋友紀(sop)[48回] & 日向里香(mez)[50回] & 尾藤万希子(pf)[51回]

* 渡邊明先生を偲んで (バリトン/2023年4月3日ご逝去)

松村由美子(sop)[31回] & 堀内陽子(pf)[31回] / 松岡理枝(mez)[35回] & 梅田朋子(pf)

*** 休憩 ***

Ⅱ ご退職された先生をお招きして

堀由紀子先生 (ピアノ)

立神粧子先生 (共演ピアノ)

蔵田雅之先生 (テノール)

Ⅲ 音楽学部の今とこれから [お話:音楽学部長 谷口昭弘]

Ⅳ コンサート

齊藤京子(ソプラノ) / 土屋広次郎(バリトン) / 神戸愉樹美(ヴィオラ・ダ・ガンバ) / 宇内千晴(ポジティブオルガン)

卒業生と学生の有志による弦楽アンサンブル (コンサートマスター:桐山建志)

W.A.モーツァルト:歌劇《魔笛》より “Bei Männern, welche Liebe fühlen”

J.S.バッハ:《マタイ受難曲》より アリア “Komm, süßes Kreuz”

[全員合唱] G.F.ヘンデル:オラトリオ《メサイア》より アーメン・コーラス … 来場者全員で合唱いたします。ぜひご参加ください。

終演後、ホール内にて懇談の時間を設けます

2024年4月6日(土) 13:30 開場
14:00 開演 (17:00close予定)

フェリスホール

[フェリス女学院大学 山手キャンパス]

〒231-0862 神奈川県横浜市中区山手町52 | 交通のご案内 | 『石川町』駅 元町口(南口)より 徒歩約10分 / 『元町・中華街』駅 5・6番出口より 徒歩約10分
当ホールには駐車場がありません。お車・バイクでお越しの際は近隣のコインパーキングをご利用ください。

2/1(木)予約受付開始(定員250名・先着順) / 無料・全席自由

お問い合わせ



- ・フォームに必要事項を入力の上、お申し込みください。
折り返し入場証をメールでお送りします。
- ・お申し込みは音楽学部学生、卒業生本人に限りませんが、
お子様など、ご家族のご同伴も可能です。
お申し込み時に必ずお知らせください。

フェリス女学院大学 演奏会室

Tel: 045-681-5189 [月・金 10:00~17:00・授業期間外は臨時休室あり]

E-mail: concert_office@ferris.ac.jp

〒231-0862 横浜市中区山手町37 フェリス女学院大学山手キャンパス8号館1階

主催 | フェリス女学院大学音楽学部

共催 | フェリス女学院大学音楽学部同窓会Fグループ

フェリス女学院で共に音楽を学んだ 学生・卒業生・教員のための

山手の丘 メモリーコンサート

2024年4月6日(土)

フェリスホール

13:30 開場 14:00 開演 (17:00close予定)

主催 | フェリス女学院大学音楽学部

共催 | フェリス女学院大学音楽学部同窓会Fグループ

I 恩師との思い出 ～ゆかりの卒業生によるお話と演奏～

——— 村井範子先生を偲んで（音楽学/2020.12.17ご逝去） ———



Noriko Murai

川村優子[25回]

神戸愉樹美[20回] / ヴィオラ・ダ・ガンバ 小澤絵里子[33回] / ヴィオラ・ダ・ガンバ

M. マレ：《ヴィオール組曲第2巻》より〈サント＝コロンプ氏へのトンボー〉

Marin Marais: "Tombeau de Monsieur de Sainte-Colombe", 2e Livre de pièces de viole avec le basse continue

——— 芳野靖夫先生を偲んで（バリトン/2021.3.22ご逝去） ———



Yasuo Yoshino

土屋友紀[48回] / ソプラノ 日向里香[50回] / アルト 尾藤万希子[51回] / ピアノ

G. B. ペルゴレージ：《スターバト・マーテル》より

Giovanni Battista Pergolesi: Stabat mater

1. 悲しみの母は立っていた(省略あり) I. Stabat mater dolorosa

8. 私の心を燃やしてください VIII. Fac, ut ardeat cor meum

12. 肉体が減じる時には(省略あり) XII. Quando corpus morietur

齊藤京子[34回] / ソプラノ 長谷川友子[34回] / ピアノ

F. シューベルト：ガニュメート

Franz Schubert: Ganymed op. 19-3, D. 544

中田喜直(詞/寺山修司)：悲しくなった時は

——— 渡邊 明先生を偲んで（バリトン/2023.4.3ご逝去） ———



Akira Watanabe

松村由美子[31回] / ソプラノ 堀内陽子[31回] / ピアノ

G. ヴェルディ：歌劇《アイダ》より〈勝ちて帰れ〉

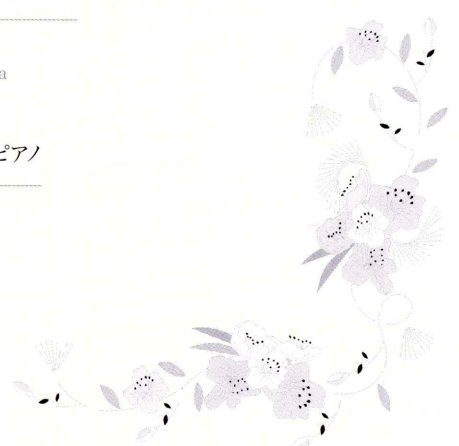
Giuseppe Fortunio Francesco Verdi: "Ritorna vincitor!", Aida

松岡理枝[35回] / メゾ・ソプラノ 梅田朋子 / ピアノ

團伊玖磨(詞/北原白秋)：秋の野

R. シューマン：歌曲集《ミルテの花》より〈献呈〉

Robert Schumann: "Widmung", Myrthen Op. 25



II ご退職された先生をお招きして



堀 由紀子/ピアノ

Yukiko HORI

2021年3月ご退職

東京藝術大学附属
高校、同大学を経て、
同大学院修士課程を
修了。在学中にクロ

イツァー賞を受賞。演奏活動を行うと
共に同大弦楽科で5年間伴奏助手を務
めた後、1986年に留学し、スイスで
ソリストディプロマを得る。マリア・
カナルス国際コンクールで第3位入賞。
以降の12年はスイスを拠点に、ソロ
リサイタル、国内外のオーケストラと
の協演、室内楽やリート共演等、活発
な演奏活動を行う。帰国後は日本での
活動を再開すると共に、フェリス女学
院大学で後進を育成し、退官後は、横
浜で開いた「堀由紀子の音楽塾-find
music」で、ソロ及び室内楽の指導に
あたっている。フェリス女学院大学名誉
教授。



立神 粧子/ピアノ

Shoko TATEGAMI

2023年3月ご退職

歌曲伴奏・室内楽な
ど共演ピアノを専門
とする。東京藝術
大学卒業後、シカゴ

大学にて修士号取得。シカゴ・コンチ
ェルト・コンペティションで優勝。
南カリフォルニア大学にて音楽芸術
博士号（歌曲伴奏・室内楽）を取得。
最優秀音楽家賞を得て首席で修了。
ゴールドフスキー賞受賞。欧米の主要
オーケストラ・歌劇場の首席奏者・歌手
たちと国内外でリサイタル共演多数。
また認知機能の神経心理ピラミッドを
紹介した著書『前頭葉機能障害その先の
戦略』（医学書院、2010）は、リハ
ビリテーション医療の領域で話題と
なる。フェリス女学院大学名誉教授。
および独立行政法人 日本芸術文化振興会
勤務。



蔵田雅之/テノール

Masayuki KURATA

2024年3月ご退職

東京藝術大学音楽学
部声楽科卒業、同大学
院修了。文化庁芸術在
外研修員としてミラノで

研鑽を積む。1985～90年、ヨーロッパ各地
でオペラやコンサートのソリストとして出演
多数。国内では、モーツァルトからワーグ
ナーまで60作品以上のオペラに出演、
テノールの主要な役柄を演唱して高い評価
を得ており、コンサートのソリストとして全国
のオーケストラ、合唱団から招聘され、
ドイツ・リートを主軸としたリサイタルも
数多く行ってきた。最近では、ブリテン『ヴェ
ニスに死す』日本初演、新国立劇場《光》、
《高山右近》ポルトガル公演などに出演。
モーツァルト劇場代表、二期会会員。

III 音楽学部の今とこれから

音楽学部長 谷口昭弘

IV コンサート

W. A. モーツァルト：歌劇《魔笛》より〈恋を知る男たちは〉

Wolfgang Amadeus Mozart: "Bei Männern, welche Liebe fühlen", Die Zauberflöte, KV 620

齊藤京子 /ソプラノ 土屋広次郎 /バリトン

J. S. バッハ：《マタイ受難曲》より アリア〈来たれ、甘き十字架よ〉

Johann Sebastian Bach(1685-1750): "Komm, süßes Kreuz, so will ich sagen", Matthäus-Passion, BWV 244

土屋広次郎 /バリトン 神戸愉樹美 /ヴィオラ・ダ・ガンバ 宇内千晴 /オルガン 小澤絵里子 /ヴィオラ・ダ・ガンバ

G. F. ヘンデル：オラトリオ《メサイア》より〈アーメン・コーラス〉

Georg Friedrich Händel: "Amen", Messiah

～ご起立いただき、全員で一緒に合唱をお願いいたします～

弦楽アンサンブル

Concertmaster 桐山建志

1st Violin 鶴田枝里[54回]

伊郷彩花[56回]

菊地理恵[63回]

2nd Violin 中川里奈[48回]

吉田牧子[39回]

鈴木麻友[69回]

Viola 犬飼美奈[48回]

田村しおり[50回]

山田典子[55回]

Cello 磯野由美[57回]

伊藤温佳[学部4年]

下村怜奈[学部2年]

Organ 宇内千晴

◇ 終演後、17:00までは懇談のお時間としてホール内でお過ごしいただけます。

◇ 途中で入退場される際は、演奏中を避けて、お静かにお願いいたします。



水彩画／石井善一(本学元職員)